



## チームワークで勝利をつかもう！

### 第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会 田村市代表選手団決定

第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会が10月14日から、相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開催されます。本年も田村市ソフトボール協会が中心となり、田村市チームが編成され、監督には吉田敦さん（ロジャース）、主将には吉田勝さん（同）が初就任しました。前回大会はベスト8の好成績を収め、改めてチームスポーツの楽しさを伝えてくれた田村市チーム。野球よりも小さなグラウンド内で繰り広げられるダイナミックなプレーやピッチャーの球速、早い試合展開からソフトボールならではの魅力が感じられます。

さらなる高みを目指して大会に挑む田村市チームをぜひ会場で応援しましょう！

#### 【田村市チーム初戦】

10月21日（第4試合・午後2時15分試合開始）相馬光陽ソフトボール場Cにて塙町と飯舘村の勝者と対戦します！

| 役職  | 氏名    | 出身地 | 役職  | 氏名    | 出身地 | 役職     | 氏名    | 出身地 |
|-----|-------|-----|-----|-------|-----|--------|-------|-----|
| 代表  | 佐藤 輝男 | 船引町 | 投手  | 佐藤 卓也 | 船引町 | 外野手    | 佐藤 翔弥 | 船引町 |
| 監督  | 吉田 敦  | 常葉町 | 捕手  | 佐藤 啓  | 滝根町 | //     | 柳沼 僚太 | 船引町 |
| コーチ | 山中 一功 | 都路町 | //  | 金沢 克八 | 都路町 | //     | 雨谷 和真 | 滝根町 |
| //  | 渡辺 和徳 | 都路町 | //  | 佐藤 謙成 | 船引町 | //     | 鈴木 達郎 | 滝根町 |
| 主将  | 吉田 勝  | 常葉町 | 内野手 | 三瓶 侑寿 | 常葉町 | //     | 佐々木翔武 | 船引町 |
| 投手  | 渡辺 匡  | 都路町 | //  | 渡辺 裕輔 | 都路町 | //     | 先崎 繁人 | 滝根町 |
| //  | 吉田 勝宏 | 都路町 | //  | 佐藤 陸利 | 船引町 | //     | 石井 郁哉 | 常葉町 |
| //  | 齋藤 誠  | 船引町 | //  | 白岩 真  | 常葉町 | //     | 實澤 駿  | 船引町 |
| //  | 荒井 英郎 | 船引町 | 外野手 | 舞木 健太 | 都路町 | //     | 柏原 利希 | 船引町 |
| //  | 永崎 湧貴 | 滝根町 | //  | 根内 泰嬉 | 都路町 | マネージャー | 佐藤 めい | 船引町 |

#### 監督初就任



#### 吉田敦 監督

選手たちが良いライバル心を持ち、互いに高め合える雰囲気の中、ソフトボールの楽しさを伝えられるチームを目指して練習に励んでいます。若い力も加わり、スピード感あるプレーで優勝を目指して頑張ります。応援よろしくお願ひします。

**Profile:** 1985年生まれ。常葉町出身。郡山北工業高校卒。好きなスポーツ選手は今宮健太。

#### チームを盛り上げる新主将



#### 吉田勝 主将

前回大会は強豪相手に敗退し、ベスト4進出を逃して悔しい思いをしたので、その悔しさをバネに力強いプレーで結果を残し、地域からも注目されるチームになれるように頑張ります。ソフトボールの魅力を感じてほしいです。

**Profile:** 1996年生まれ。常葉町出身。船引高校卒。遊撃手。右投左打。好きなスポーツ選手は大谷翔平。

#### チームの大黒柱へ！注目選手



#### 永崎湧貴 選手

昨年大会の悔しさをバネに今年も練習し、一戦一戦大事に、自分の持ち味である長身を生かしたピッチングでしっかりとチームに貢献していきたいと思ひます。良いチームワークで優勝を目指して頑張りますので、応援よろしくお願ひいたします。

**Profile:** 1998年生まれ。滝根町出身。船引高校卒。投手。右投右打。好きなスポーツ選手はマイク・トラウト。

#### 新加入！NEWスター候補



#### 佐藤啓 選手

若さと自分の持ち味である長打と肩の強さ、配球を武器に、周りの先輩たちにも勝つぐらいの勢いで、結果を残せるように頑張ります。田村市を背負って戦いますので、一人でも多くの方に応援していただけたらうれしいです。

**Profile:** 2004年生まれ。滝根町出身。郡山北工業高校卒。捕手。右投右打。好きなスポーツ選手は野澤空汰(Honda)。

今月号のChallengerは聖光学院高校（以下、聖光）野球部に所属する佐藤光英さん。聖光は言わずと知れた野球の強豪校であり、甲子園常連校として広く知られています。佐藤さんは、1年秋に初のベンチ入り、2年の春・夏では甲子園ベンチから外れるも、2年秋に再びベンチ入りを果たし、十分に力を蓄えていましたが、3年春に半月板損傷の大けがをし、3年夏に甲子園でプレーすることは叶いませんでした。小学生の時から「聖光で野球がしたい」と心に決め挑んだ先に、どんな3年間を過ごせたのか、引退した今の心境を伺いました。



## 聖光学院 野球部での 3年間

### 挑戦者 聖光学院高校野球部 3年 —第20回— 佐藤 光英

#### Profile

2005年8月26日生まれ。船引中出身。173.5cm、76kg。右投左打。小1から野球を始める。船引スポーツ少年団野球クラブ→郡山リトルシニア→聖光学院。尊敬する人物は斎藤智也監督。好きな野球選手は吉田正尚。好きな食べ物は寿司（特にネギトロ）とばあちゃんの特製チャーハン。座右の銘は「特別な日はない、毎日が特別だから」。将来の夢はプロ野球選手。



2

1 「第105回全国高校野球選手権福島県大会」優勝の様子

2 「第74回秋季東北地区高校野球大会」での佐藤選手

(写真提供: (株)プラスヴォイス)

高校野球に命懸けで覚悟を決めて挑んでいたのに、今まだ終わらないう実感がなくて、悔しさと「次に向かって進んでいこう」という気持ちが入り交じった心境です。3月に引退した先輩の思いや、いつも愛を持って指導してくれる監督さんや部長さんの期待に応えたいと全力で練習に取り組みできました。殻を抜け出して少しずつ成果が出てきた矢先に、けがをし、頭の中が真っ白になって正直どうしていいかわからなくなりました。でも、病院で一緒にリハビリを頑張っている人たちに励まされ、「自分のけがは大したことではない」と思うようになりました。仲間たちも自分のためいろいろな手伝ってくれたことで、「最後まで諦めずに全力で野球をやる」と前向きになれました。6月から少しずつ練習を再開しました。最後の甲子園はチームを全力で応援しながら、ボールボーイをやらせてもらいました。「熱くて執念のある野球」に憧れ、かつ「県内の高校で活躍したい」という思いから聖光に進学しました。たくさんの仲間と出会い、苦しさや辛さを一緒に乗り越えながら、大好きな野球を続けられたのは奇跡だと思います。また、明るく元気で少しユーモアがあるところもあるみんなと野球ができて本当良かったです。入部当初は自分のことだけ考えていましたが、チームの仲間のために頑張らないと絶対に勝てないということを知り、人間としても成長できました。また、支えてくれる家族や従兄弟、小中学校の時に世話になった方々が応援してくれたことが原動力になりました。これまでの思いを胸に、次のステップでも野球を続けていきます。

先輩からも同級生からも人気者で周りから本気で応援される選手でした。人から愛されたいという気持ちはやるべきことをしっかりやっていると癒えたらさらに面白い選手になると思ひます。



斎藤 智也 監督

後輩に向けて  
野球をやっていると辛いことや悩みも絶対に出てくると思いますが、「自分を苦しめるものは、自分を成長させてくれるもの」でもあるので、最後まで諦めずに一球一球本気で全力でぶつかってほしいと思ひます。

#### 高校野球を終えて

#### 後輩に向けて